

令和6年度 新規採用教員研修 受講者代表の感想のこぼ

東部ブロック 大袋幼稚園 日下部葵衣

幼い頃、母と離れることへの寂しさを強く感じていた私を温かく包み込んでくれた先生の存在に何度も救われたことがきっかけで、幼稚園教諭への第一歩を踏み出しました。

昨年の4月、私は毎日新しい不安と悩みに出会っていました。保育との向き合い方が分からなかった時に同じ境遇に立つ仲間と出会い、保育を振り返り、話し合う時間は自身の保育を見つめ直し、新たな学びを得るだけでなく互いに励まし合い、高め合える貴重な時間となりました。

幼稚園教諭としての心構えから始まった講義は、一人の保育者として、社会人として必要なことを再確認し、幼稚園教育の基本について学ぶことができました。保育者の楽しいが子どもの楽しいにつながることを忘れずに、一人ひとりの子どもにたくさんの愛情を注ぎ、成長の喜びを子どもと一緒に感じられる保育者になりたいと思います。

最後に、このような学びの場を作り、ご指導いただいた先生方に心より感謝申し上げます。

西部ブロック 認定こども園泉の森川越 小泉うた

本年度より保育教諭としての生活が始まりました。現在は4歳児のクラスを受け持っておりますが、実際に現場で働いていくと失敗や、不安な気持ちを抱く事が多くあり、毎日の保育に悩みは尽きませんでした。そんな私にとってこの研修は同じ1年目の先生方との関わり場であり、講義を受けることで自分の保育と改めて向き合える場となっていました。班別協議では同じ学年や、同じ悩みをもつ先生方と話せる機会をいただき、その中で新しい考えや関わり方を学ぶことができたり、気持ちが楽になったりと、何度も先生方の存在に救われることがありました。

講義を受けていく中では、保育者としての心構えや子ども理解など、事例を通して考える中で、たくさんのことを学ぶことができ、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。まだまだ保育教諭として足りないところだらけですが、辛いことに直面してもそのことにきちんと向き合い、子どもと共に成長していける謙虚な心を忘れずに日々の保育を楽しんでいきたいと思います。また、この研修で得た学びや、気持ちを今後の人生に活かし、反省と実践を繰り返し試行錯誤しながら、よりよい保育につなげることが出来るよう努力していきたいです。

最後になりますが、多くの学びや、先生方との交流の場を運営し、新規採用研修を開催してくださいました理事の皆様、諸先生方に心より感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。

南部ブロック はごろも幼稚園 野村京子

令和6年の4月から幼稚園教諭になり、初めての担任を持ち、一日一日があっという間に過ぎていきました。一日の保育をこなす事に精一杯で、時々、自分の保育に不安になることや悩むこともありました。

そうした時に参加した研修会では、自分が悩んでいた事に適した内容であり、次の保育で実践してみようと思うことばかりでした。

また、班別協議を行い、同じ幼稚園教諭一年目の先生方の話を聞ける機会もあったおかげで、保育の仕方で困ったことや悩みがあるのは自分だけではないと気づいたり、自分では考え付かなかった方法を知ったりすることができ、保育の中で楽しかったことや嬉しかったこと等も共有し、少しずつ自信がつきました。

この研修会に参加して学んだことを活かして、これからの保育をより良くしていけるように努めていきたいと思います。

このような学びの場を作っていただいた全ての皆様に、心より感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

北部ブロック まことこども園 岡本真唯

幼いころから憧れていた保育教諭のスタートは、日々自分の保育を反省する毎日でしたが、その中でも新規採用教員研修で学んだ事をすぐ保育に活かしていく事を私は大切にしてきました。

講義の中で、指導計画を立てる事の重要性を学びました。子どもの姿を捉えてねらいを立て、様子を振り返り、見通しを持って指導計画を立てることで、急なアクシデントが起こっても焦らず対応できる様になりました。3歳児は月齢の差が発達段階に大きく影響する為、個々の状況が大きく違います。子どもの気持ちを汲み取り理解する事が大切だと気付きました。実際に現場に出ると計画通りには進まない事も多いですが、自分の声掛け一つで、興味や「やってみたい」という意欲を引き出せるという事を忘れずに、子ども達が中心となる計画を立てていきたいと思います。日々出来ることが増え成長していく場面に立ち会えることが、保育教諭としての魅力だと私は感じています。

新規採用教員研修を通して、様々なことを学ぶことができました。研修の運営や講義をしてくださった諸先生方に心より感謝申し上げます。感謝の心と学ぶ姿勢を忘れずに日々精進していきたいと思います。